弁理士知財キャラバン訪問申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日

日本弁理士会　会長　　　　　　　殿

　弁理士知財キャラバンの訪問を希望しますので、以下のとおり申請します。

１．申請者（法人）の名称、所在地及び代表者の氏名（代表者印）

　・名称：

・所在地：

・代表者の氏名（役職名）：　　　　　　　（　　　　）　　印

２．連絡先（担当者名、役職名、電話番号、所在地）

・担当者名（役職名）：　　　　　　　　　（　　　　）

　・電話番号：

　・メールアドレス：

　・所在地（申請者と異なる場合のみ）：

３．申請者（法人）の概要

　・設立時期：

　・資本金：

　・従業員数：

　・業務内容：

４．上記の訪問を受けることによって、貴社の業務や経営のどのようなところをどのように改善・発展させたいかについて、概要をご記載ください。

　または、特に相談したい点がある場合には、簡単にご記載ください。

　（例えば「新製品開発の方向性を相談したい」とか「新製品を事業化するための資金調達」など）

５．知的財産権・弁理士等の活用状況

・特許、実用新案、意匠、商標、著作権についての知識の有無（　有　・　無　）

　・特許・実用新案・意匠・商標のいずれかの出願経験の有無　（　有　・　無　）

・御社の業務における知的財産の活用の有無　　　　　　　　（　有　・　無　）

・社内における知的財産教育の有無　　　　　　　　　　　　（　有　・　無　）

・特許等の出願や知的財産について相談できる弁理士の有無　（　有　・　無　）

・相談できる弁理士がいる場合には、その弁理士の氏名を記載してください。

　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

※相談できる弁理士には日本弁理士会から連絡をすることがあります。

６．弁理士知財キャラバンを何で知ったかご記載ください。

　・弁理士会ホームページ

　・弁理士知財キャラバンのチラシ

　・その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

なお、当社は、暴力団等の反社会的勢力に該当せず、今後においても反社会的勢力との関係を持つ意思がないことを確約します。また、反社会的勢力に該当し、もしくは暴力的な要求行為等に該当する行為をしたことが判明した場合には、弁理士知財キャラバンによる支援を中止されても異議申し立てを行いません。